



なみ き

埼玉県議会議員

無所属
県民会議
SAITAMA



並木まさとし

発行者
連絡先

埼玉県議会議員 並木正年
〒365-0038 鴻巣市本町 3-2-19-B
TEL 541-7777 / FAX 543-8000

日頃の活動は
ホームページで!

並木まさとし

検索

namikimasatoshi@soleil.ocn.ne.jp



元荒川の工事を進めています

昨年秋の台風19号では県内でも大きな被害があったことから「災害に強い埼玉の構築」として、県土整備部予算は前年比14.4%の予算を確保しています(国の直轄事業を除いて約105億円)。特に、堤防の強化・河道の確保・排水機場の耐震補強などを進めますが、市内では河川中の雑木伐採や溜まった土砂を取り除く(浚渫)をおこなっています。昨年からの雑木伐採が完了し、現在は安養寺堰の上流に溜まった土砂を搬出する作業が完了しました。河川内に工事車両が搬入できないためか、搬出する土砂でスロープを作りながら進めているように感じました。今後は元荒川の護岸の嵩上げも予定されていますので、小まめに現場に足を運びながら進捗を確認したいと思います。

令和2年度の県土整備部の予算は105億8212万4千円(前年度比+14.4%)
河川事業費として71億3353万3千(前年度比+32.2%)

事業完了 現況 秋・年度末
河川中の雑木の伐採・伐根 → 河川中に溜まった土砂の撤去 → 堤防嵩上げ



郷地橋付近 昨年



今年3月



三谷橋付近 昨年



今年5月



昨年の台風19号では郷地落排水樋管付近で護岸内に埋められている土嚢が溢水によりむき出しになり、樋管に逆流するなど県道行田蓮田線が一部水没しました。施行順序として、①工区を四郎兵衛橋(常光地区)から笠原大橋、②工区を笠原大橋から郷地橋、③工区を郷地橋から三谷橋に分けて施行者が決定し、護岸の嵩上げ前に樹木の伐採と土砂の撤去をおこないます。現在、梅雨前の渇水期では河川内に多くの土砂が堆積していることが分かります。土砂の撤去は9月末で完了し、堤防の嵩上げに移行する予定です。

工区	箇所	予算	内容
第1工区	『四郎兵衛橋～笠原大橋』	28,526,300円	土砂の撤去
第2工区	『笠原大橋～郷地橋』	39,350,300円	土砂の撤去
第3工区	『郷地橋～三谷橋』	36,804,900円	堤防の盛土 土砂の撤去